タイトル　緊急支援資金の開発　　ＪＡ名　ＪＡ新潟県信連

１　動機 （経緯）	ＪＡバンク新潟では，農業融資機能の拡充，被災農家支援，米価下落にかかる農家支援を目的に様々な緊急支援資金を創設しました。 これら農家支援については，昨今頻発した震災被害，平成１９年の米価急落等新潟県の特殊事情を重要視し，的確かつ農家ニーズにあった商品設計とすることを目的に取組みを行いました。また，これらの資金については，いずれも各県連が応分に利子補給を実施したＪＡグループ新潟あげての支援商品となっています。
２　概要	「担い手支援対策資金」（取扱期間：平成１９年４月～平成２４年３月） ＪＡにおける農業融資機能の拡充を目的に設計したものであり，担い手の農業経営にとって有効に機能する条件となっている資金です。当初の取扱期間は平成２２年３月まででしたが，反響が大きかったことから，平成２４年３月まで延長しております。 「新潟県中越沖地震農業災害対策資金」 （取扱期間：平成１９年７月～平成２０年７月） 平成１９年７月に発生した中越沖地震を受け，被災農家への支援および地域農業の復興を果たすことを目的に急遽準備した資金です。 「緊急農業経営安定対策資金」（取扱期間：平成１９年９月～平成２０年８月） 平成１９年産米仮渡金の大幅下落を受け，新潟県域の大半を占める稲作農家を支援することを目的に準備した資金です。
３　成果 （効果）	【取扱実績（各取扱期間累計実績）】 担い手支援対策資金　３９１件　１，３６５百万円（平成２１年１２月末時点） 新潟県中越沖地震農業災害対策資金　５０件　２３９百万円 緊急農業経営安定対策資金　４７９件　７４４百万円
４　今後の予定（課題）	今後も県内農業の発展を実現していくことを目的に，県内における農業経営の環境変化に的確かつスピーディーに対応し，農家ニーズに応えることのできる取組みを実施していく方針としております。